

企業間連携先進モデル支援：採択事業者一覧(二次公募分)

No	代表企業	実施場所	実施概要	実施計画書リンク
	連携企業・代表企業の子会社等			
1	キョーラク株式会社			●
	キョーラク株式会社	岐阜工場・豊橋第二工場	チラー、コンプレッサーおよび空調更新	
	株式会社サンケミカル	本社工場	除湿式乾燥機更新	
	株式会社関東製作所	岐阜工場	コンプレッサーおよび空調更新	

代表企業	キョーラク株式会社
------	-----------

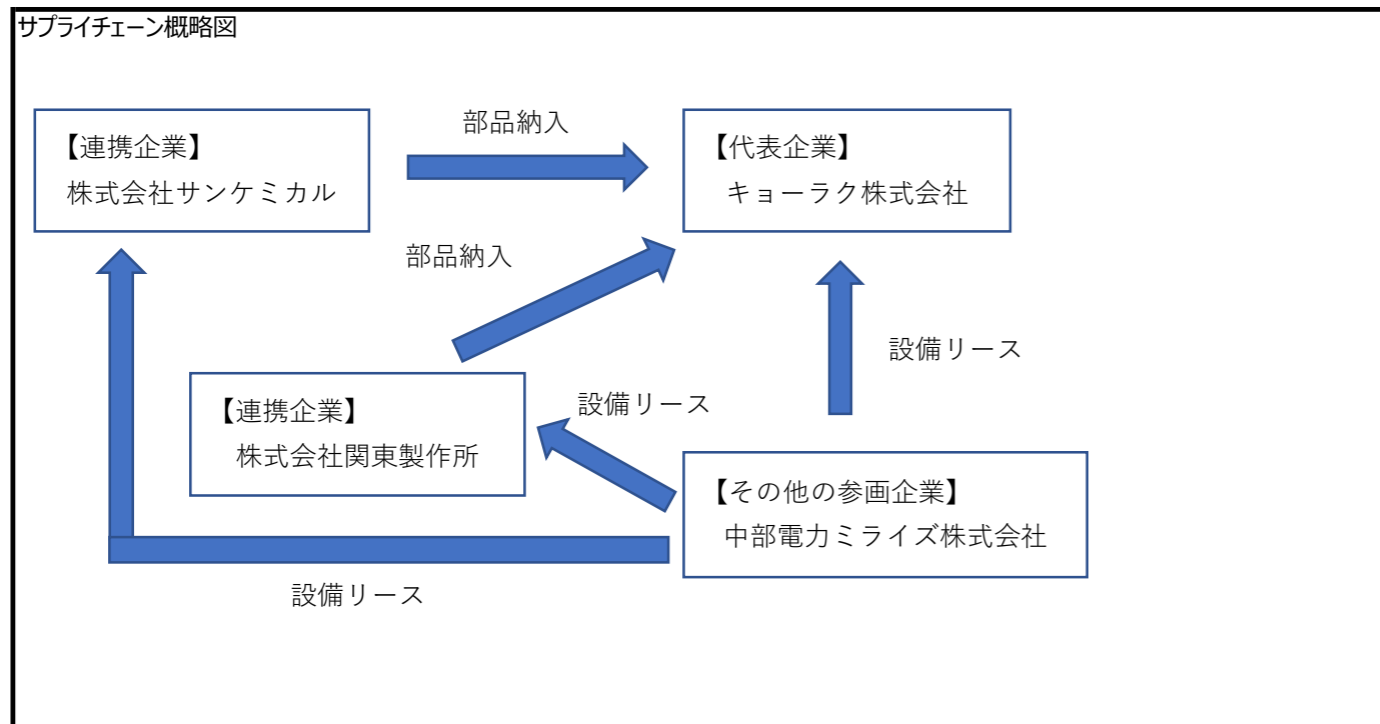
1. 代表企業のScope3削減に向けた取り組み方針

2030年削減目標への取組	2050年削減目標への取組
環境保全の重要性を認識し、環境負荷を低減し、全従業員をあげて環境の保全に努めるため、リデュース・リユース・リサイクル・リフューズを基本的な考え方とした環境方針を掲げ、環境対策を推進します。事業活動を通じて、省エネルギー・省資源、廃棄物の削減、資源の再利用、リサイクル、効率の向上・ムダの排除に取り組み、CO2排出量の削減を実現します。具体的には現在のようなScope3の削減を推奨するだけでなく、2022年度Scope3排出量（273,328t-CO2。簡易計算による）を基準とし、目標値を明確にして取り組みを細分化することでの推進を目指します。	当社が開発・製造・販売するプラスチック製品・サービスと事業活動が地球環境と深く関連していることを認識し、企業活動のあらゆる面で全従業員が環境問題への取組みに参加し、環境への負荷を最小限とすることを環境理念として掲げております。その考えをベースにさまざまな施策にてCO2排出量削減に寄与し、2050年度に向け循環型社会・脱炭素社会構築の貢献に取り組み、Scope3の30%減を目指します。

2. 本事業の実施内容の概要

環境方針にて「事業活動、製品及びサービスに係わる取引会社・協力会社との協働・連携・情報交換により、環境保全、共存共栄に努めます。」と定めており、自社のCO2削減対策とともに、その方針に従いより一層の削減推進としてScope3の削減を検討するにあたり、概算での総量把握に留まるものの主要協業先からの部材購入における排出量が自社排出量をはるかに上回ることが判明した。当社としても完成車メーカーTier1として更なる取引の増加が見込まれることから、主要協業先へCO2排出量削減の推進状況を確認し、当社の方針へ合意いただく株式会社サンケミカルさまをはじめとする主要協業先と協働で本支援制度を活用し、自社のCO2削減を含めてカーボンニュートラルの実現を目指します。

3. サプライチェーン概要と応募者の構成



参加企業名	参加の位置付	Scope3 カテゴリ	サプライチェーン上の位置付け
キョーラク株式会社	代表企業		部品購入者およびScope3削減推進
株式会社サンケミカル	連携企業	1	代表企業への部品納入
株式会社関東製作所	連携企業	1	代表企業への部品納入
中部電力ミライズ株式会社	その他の参画企業		設備リース提供

4. 事業内容及び事業効果

(単位：t-CO2/年)

補助事業No.	参加の位置付け	Scope3 カテゴリ	補助事業実施企業名 (ESCO/リース会社/金融機関は対象外)	更新設備の設備所有者	対策の種類	事業実施内容	事業実施 時期	対策前CO2排出 量(年間)	年間CO2削減量
1	代表企業	-	キョーラク株式会社	リース会社	設備更新	チラー、コンプレッサーおよび空調更新	R6	139	17
2	連携企業	1	株式会社サンケミカル	リース会社	設備更新	乾燥機更新	R6	64	12
3	連携企業	1	株式会社関東製作所	リース会社	設備更新	コンプレッサーおよび空調更新	R6	19	8
4									
5									
6									
合計								223	36